



# ごとう整骨院News

<http://www.goto-hand.com/>

当院キャラクター「ほねボーヤ」

Vol. 6 5月号

不定愁訴（ふていしゅうそ）

とは、「頭が重い」、「イライラする」、「疲労感が取れない」、「よく眠れない」などの、何となく体調が悪いという自覚症状を訴えるが、検査をしても原因となる病気が見つからない状態を指します。倦怠感、

頭痛、腹痛などの身体的な症状があるにもかかわらず、血圧や心電図、血液検査、CTやMRI検査などをして検査上の数値には異常がなく明らかな原因となる身体的異常が見つからない場合、不定愁訴と診断されることがあります。

ストレス社会といわれている現在、多くの男性や女性が理由が分からない身体の不調、精神の不調を感じています。頭痛やイライラ、動悸や息切れ、めまい、立ちくらみ、吐き気、不眠や慢性疲労、肩こりや腰痛など…こうした症状は働き盛りの30代や40代ばかりでなく、50代後半からの70代まで、実に様々な年代の人たちにみられます。

不定愁訴という症状は、環境や

季節の変化、疲労蓄積、ストレスなどにより自律神経が乱れる（自律神経失調）ことにより引き起こされると考えられています。

不定愁訴の症状は他人には分からないつらさや不快感があるものです。

このような不定愁訴の症状に悩み、整形外科や内科・婦人科・耳鼻科などで受診しても、明らかな異常が見つからず、「気のせいです」とか「ストレスですね」とか説明されるケースが多く「更年期障害」「低血圧症」「メニエール症候群」などの病名がつけられて、投薬がおこなわれたりします。

しかし、何回病院に通っても症状が改善しない場合が少なくありません。

最初に挙げた不定愁訴の症状には、自律神経失調症という診断名がよくつけられます。

自律神経失調症は、内臓や器官には異常はなくても生活習慣の偏りによって体を働かせる自律神経の機能が低下して起こるものです。

そのために臨床検査では異常が

現れないことが多く、また様々な病態が関係しているため、診断が難しいこともあります。

ストレスは、女性ホルモンのアンバランスなどの身体的変化によるものだけでなく、その人が抱えている不安や悩み、社会的状況、その人の性格なども大きく影響を及ぼします。

・完璧主義で責任感の強い人  
・真面目で几帳面な人  
・神経質な人  
・ストレスをためやすい人  
等はその症状や不安障害、不眠などの心の症状が強く現れる場合があります。

ストレスや過労の多い現代社会では、交感神経が絶えず緊張していなければならぬ状況にあるため、心身症や神経症、うつ病などの心の病気は、誰にでも発症する可能性があります。

また思春期や出産、更年期は、ホルモンバランスが大きく変動する時期のため、ストレスによって心の病気にかかる女性は少なくありません。

適切な治療を受けて、本来の自分を取り戻しましょう。

当院で作成した自律神経チェックシートがありますのでWebサイ

不定愁訴・自律神経失調症の治療は  
当院独自の自律神経リラクゼーション療法で!!

予約はこちらへ↓

キュウケイヨウゴトウ  
048-942-0510  
診療時間のみ受付です

## 診療時間

9:00 ~ 12:30

15:00 ~ 20:00

土曜日は午前中のみ

日曜・祝祭日は休診

ごとう整骨院  
携帯サイト

